



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2017/04/12

研究課題名	乳がん骨転移における、骨髄内腫瘍細胞と骨髄内線維芽細胞との関連性に関する研究
研究の対象	2022年3月末までに当院で加療中の乳がんの方のうち脊椎転移を合併し、脊椎手術が予定、もしくはすでに終了している方を対象としています。
研究目的・方法	最近の研究の進歩により、乳がんの骨転移を伴っている患者様の骨髄中には線維芽細胞という細胞が集まってくるということがわかりました。さらに、この線維芽細胞は、骨に転移したがん細胞の増殖を促進させるような働きを持つこともわかりました。これらの線維芽細胞を標的とした治療をすることで根本的な骨転移の治療を行うことが可能となると推測されます。研究期間は許可日から2022年3月31日までです。
研究に用いる試料・情報の種類	試料：乳癌の骨転移に対して手術を実施した方から摘出した転移乳癌組織 等 情報：病歴、治療経過、病理検査報告書 等
外部への試料・情報の提供	北野病院プレストセンター・乳腺外科で匿名化を行い、金沢大学がん進展制御研究所へ病理組織標本と匿名化されたワークシートを送付します。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表者／責任者 向田直史（金沢大学がん進展制御研究所） 研究分担者 山内清明（北野病院プレストセンター・乳腺外科） 佐々木宗一郎（金沢大学がん進展制御研究所） 研究実施機関 金沢大学がん進展制御研究所 統計解析責任者 佐々木宗一郎（同上）
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>金沢大学がん進展制御研究所 分子生体応答研究分野</p> <p>研究責任者／代表者氏名：向田直史 職名：教授</p> <p>研究分担者氏名：佐々木宗一郎 職名：助教</p> <p>電話：076-264-6736（直通）</p> <p>公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院プレストセンター乳腺外科</p> <p>研究責任者氏名：山内清明 職名：主任部長</p> <p>電話：06-6312-8824（直通）</p> <p>FAX：06-6312-8867</p>